

商店街活性化事業計画の概要

地域

長崎県五島市

認定日

平成24年4月13日

事業名：『人生の先輩への恩返し』～高齢者にやさしい商店街づくり～

事業者名：新栄町通り商店街振興組合

事業実施期間 平成24年4月～平成29年3月

■商店街活性化事業の概要

高齢者などの買い物弱者・交通弱者へのサービス向上を図る「人生の先輩への恩返し」をコンセプトとして、商業施設や空き店舗等を活用し、病院の待合システム機能等を持った休憩所の整備や朝市や保健室、子育て相談等を実施できるイベントスペースの整備、エコステーションの設置など来街者の利便性を高める取り組みを行う。

■商店街活性化事業の内容

◆地域住民ニーズ

アンケート調査の結果、商店街へ欲しい業種としては、「食品スーパー」が大半を占め、また欲しいサービスとしては、「休憩所」「エコリサイクルステーション」やマルシェやフリーマーケットなど市民が参加できる「イベントスペース」を望む声が多くみられた。また、商店街近隣にいくつかの個人病院があるが待合所が混んでいて、待ち時間が長いとの声を聞くことが多かったためアンケートを行ったところ3割の方が病院での診察待ち時間が長く感じていることが判明した。

◆実施計画の主な内容

(i) 福江ショッパーズプラザ整備事業

- ・核店舗喪失に対応した自治体等と連携したスーパーの誘致
- ・病院の待ち時間を携帯電話やパソコンで確認できることにより、順番を待つ間に商店街で買い物のするなど待ち時間を有効利用できる「病院診療待合システム」の導入や地域の情報の発信、映画の上映などを行う多機能休憩所の設置
- ・まちなか保健室や子育て支援相談、市民の作品展示などを行う多目的イベントスペースの設置や商店街で使える商品券が当たるエコステーションの設置
- ・各種イベント、マルシェやフリーマーケットなど市民が多く参加できるイベントを行い、商店街の回遊性を高める野外イベントスペースの設置

(ii) 商店街の空き店舗を活用した高齢者交流施設「いきいき昭和館」の開設

- ・高齢者が定期的に商店街に訪れてもらうためにカラオケ、囲碁、将棋などの娯楽やマッサージなど健康に関する催しを行い、元気な高齢者を増やすとともに地域コミュニティ機能を強化する。

■商店街活性化事業計画の目標

- ①歩行者通行量：H23年度を基準に毎年1%アップさせる。
(平成23年度 369人/1日あたり → 平成28年度 389人/1日あたり)
- ②商店街の売上：H23年度を基準に毎年1%アップさせる。

【商店街の様子】



【イベントの様子】



【福江ショッパーズプラザ跡地】

